

第3回 開催報告

開催概要

本フォーラムは『臨床工学の発展と臨床現場における安全の保護』をメインテーマとし、参加者の皆様が「臨床工学」の基本的な理念と内容を理解すること、各自が関与する分野における臨床工学システムの構築に貢献することを目的とします。

大会は、我が国の政府関連部門の幹部、全国の医学会と医師協会のリーダー、全国の医学教育機関と病院の管理者、アジア各国・地域からの医療機関・教育機関・企業の臨床工学に関する専門家による参加の下、開催されます。それぞれの成功事例を共有することで、アジア地域における臨床工学の現状と今後の展望について検討し、臨床工学に関する政策、教育、科学技術、管理、応用、展開、融合、革新を目指します。そして、共に中国及びアジア各国・地域の臨床工学技士としての職業及び事業の発展を推進し、人類の生命の安全を守り健康を促進することに寄与します。

会 期	2018年5月17日（フォーラム）
会 場	博雅酒店(parkyardhotel)
テ ー マ	臨床工学の発展と臨床現場における安全の保護
会議使用言語	中国語、日本語、英語
主催（中国）	上海健康医学院
共催（日本）	学校法人大阪滋慶学園、滋慶医療科学大学院大学、アジア職業人材養成センター
後援（中国）	上海申康病院発展センター、中華医学会医学工程学会、上海市医学会臨床医学工程学会、上海中西医结合学会医学工程分会、上海健康医学院校友会
対 象 者	臨床工学技士、医療関係者、研究者、行政職員、ME企業関係者、養成学校教職員・在学生、NPO、その他のアジアの臨床工学に関心があって前向きに取り組んでおられる方
演 題 公 募	大会テーマをめぐって、基礎研究や臨床応用についての論文を公募
大会事務局	FACE2018第三回アジア臨床工学フォーラム事務局 [住 所] 上海市周祝公路279号上海健康医学院18号楼5F [担 当] 中国／邢 寰宇 TEL：13651972137 王 勇 TEL：18968061767 日本／劉 偉 TEL：13166056556 [連絡先] e-mail：FACE@sumhs.edu.cn

5月17日 プログラム

会場：博雅酒店(parkyardhotel)

開会式

- 8:30 – 8:40 司会挨拶
- 8:40 – 8:45 歓迎の辞：上海健康医学院書記 鄭 瀟芳
- 8:45 – 9:05 祝辞：国家衛生健康委医療行政管理局処長 高 新強
上海市教育委員会リーダー
上海市食品薬品監督局リーダー
上海申康病院発展センター副主任 陳 睦
- 9:05 – 9:10 共催挨拶：学校法人大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学院大学 理事長 浮舟邦彦
- 9:10 – 9:30 主旨講演：上海健康医学院 校長 黄 鋼

講演

- 9:30 – 9:50 中国工程院院士、上海交通大学教授 陳 亚珠
『治療技術と臨床安全』
- 9:50 – 10:10 中国工程院院士、復旦大学教授 王 威琪
復旦大学教授 邬 小玫
『医学映像と人工知能のいくつかの考察』
- 10:10 – 10:30 休憩 記念撮影、参観、交流、メディア取材など
- 10:30 – 10:45 中華医学会医学工程学会主任委員、内モンゴル医科大学附属人民病院 副院長 高 関心
『中国臨床工学政策と発展』
- 10:45 – 11:00 大阪大学国際医工情報センター 特任教授 中島 清一
大阪ハイテクノロジー専門学校 専任講師 加藤 貴充
『日本の臨床工学技士』
- 11:00 – 11:15 上海健康医学院 臨床工程技術専攻 主任 錢 鋒
『国際化臨床工学技術人材育成の実践』
- 11:15 – 11:30 MAHSA大学 医学部微生物寄生生物学科 教授 博士 Shamala Devi
『感染制御に関する臨床工学技術』
- 11:30 – 11:45 上海中醫薬大学 副校長 胡 鴻毅
主題報告
- 12:00 – 13:00 昼食 休憩
- 13:15 – 13:30 復旦大学附属中山病院 副院長 閻 作勤
『大型病院臨床工学人員の現状と発展』
- 13:30 – 13:45 台湾彰化キリスト教病院 副院長 賴 健文
『臨床工学は機器の警報システムの応用価値——台湾の彰基の経験』
- 13:45 – 14:00 中華医学会医学工程学会 後任主任委員 李 斌
『病院品質管理体系における臨床工学の重要性』

- 14:00 – 14:15 北里大学教授、日本臨床工学技士教育施設協議会 会長 広瀬 稔
『日本臨床工学技士教育体系』
- 14:15 – 14:30 Scientific Research Institute of Heart Surgery and Organ Transplantation, Bishkek,
Kyrgyzstan
KYLYCHBEK ZHOOSHOV
- 14:30 – 14:45 四川大学華西病院 副院長 黄 進
『IoT技術を利用する臨床工学管理』
- 14:45 – 15:00 休憩 撮影、参観、交流、メディア取材など
- 15:00 – 15:15 MINISTRY OF HEALTH REPUBLIC OF INDONESIA
ASMARANTO PRAJOKO
- 15:15 - 15:30 中国人民解放軍南京軍区南京総病院 医学工程科 主任 劉 鉄兵
『電気設備臨床安全管理』
- 15:30 - 15:45 滋慶医療科学大学院大学 教授 椿原 美治
『最新の血液浄化治療』
- 15:45 - 16:00 ROSHAN BAJRACHARYA
『臨床安全を保障するための医療器機メンテナンス対策』

サロン

- 16:00 - 16:50 上海健康医学院医療器械学院院长 胡 兆燕
City University of Hong Kong Dr.Rosa H.M.Chan
City University Malaysia Jiang Zhongqi
滋慶医療科学大学院大学客員准教授 秦 亮
日中友好病院エンジニア 劉 学軍
華西病院エンジニア 劉 麒麟

授与式

- 16:50 - 17:10 上海健康医学院書記 鄭 潘芳
上海健康医学院校長 黄 鋼
上海健康医学院副書記 于 莹
学校法人大阪滋慶学園常務理事 橋本 勝信
『協賛会社へ感謝状授与、学生へポスター発表記念証書授与』

閉幕式

- 17:10 - 17:30 上海健康医学院校長 黄 鋼
学校法人大阪滋慶学園常務理事 橋本 勝信



FACE (Forum for Asian Clinical Engineering) は2012年にスタートし、アジア臨床工学技術の発展と人材育成の推進を使命に取り組んで参りました。

科学技術の発展と医学技術の進歩に伴い、多くの先端医療器械が病院の臨床現場に導入されています。これらの機器類の安全性、有効性を保証することは、医療機構としての責務でなければなりません。臨床工学は新型学科としてますます社会に注目されており、「臨床工学システム」は現代の臨床安全において様々な方向性へ確実に発展していきます。

上海健康医学院の臨床工学技術専攻は全国で初めての専攻で、国家教育部より批准された唯一の本科専攻です。臨床工学技術領域の複合型応用人材を育成することが学科の目標です。中国及びアジア臨床工学職業及び事業の発展を推進して、人類の生命健康に服務するために、上海健康医学院は日本の大阪滋慶学園とアジア諸国と一緒に2018年5月に中国上海で第三回アジア臨床工学フォーラムを行いました。

本フォーラムでは「発展臨床工学・守護臨床安全」を主題にし、病院関係者および関連機構の管理者様にアジア臨床工学技術の最新成果を理解していただき、臨床工学の管理理念と応用方法を把握いただけたと思います。皆様の病院に適した臨床工学システムを有効的に構築し、臨床安全を継続的に守っていききたいと思います。

平成30年5月

上海健康医学院校長

第三回アジア臨床工学フォーラム大会主席

黄鋼



上海健康医学院

校長

黄鋼